

てっこうきでん

TEKKOKIDEN

(一社)石川県鉄工機電協会
TEL (076) 268-0121
URL <https://www.tekkokiden.jp>
題字/会長 中村 健一

『復興の先の「地方創生」に向けて』



一般社団法人石川県鉄工機電協会
会長 中村 健一

謹んで新年のお慶びを申し上げます。

県内においては、昨年のお正月に能登半島地震が発生し、復旧・復興の途上となりましたが、その後の豪雨により、再び甚大な被害状況となりました。被災地の一刻も早い復旧・復興をお祈り申し上げます次第です。

さて、本県鉄工機電業界は、依然として原材料、エネルギー関連価格の高騰が続いており、さらには人件費のコスト高など懸念材料が多く、今後、改善が期待されるものの、長引くロシア・ウクライナ問題とともに、アメリカでの政権交代により中国経済など世界経済の先行きがより不透明な状況となっております。

また、協会DI調査では、ここ3年近く「人材不足」が企業経営上の最大の悩みとなっており、昨年4月の採用実績は、計画数と比べて、2年連続で充足率が7割を切っており、少子化が急激に進む状況においては、生産性の向上や業務の効率化を図るため、AIの活用やデジタル化の取り組みがますます重要となっており、新たな成長に向けての喫緊の課題となっております。

国においては、日本経済のデフレ脱却を確かなものとするとともに、被災地の早期復旧・復興に向けて取り組みを更に強化していただきたい。「地方を守る」ため、東京一極集中の是正に向けて、「地方創生」に邁進していただきたい。

そのようななか、地方発の展示会として今年の「MEX金沢2025」については、「技術が切り拓く、未来の鼓動」をテーマに、会場を拡大して、あらゆるニーズに即したモノづくりにかかわる製品と技術を一堂に展示するなど、より良い展示会となるよう努めてまいります。

一昨年、県では、新たな時代を切り拓く羅針盤となる「石川県成長戦略」を策定されましたが、石川県の基幹産業であるモノづくり産業の中堅・中小企業が飛躍・発展できるように、これまで以上の後押しをしていただきたい。

協会としても、今後とも地域経済発展の原動力となるべく、会員一同が一層切磋琢磨し、業界の更なる飛躍を目指して行く所存でありますので、引き続き皆様方のお力添えをお願い申し上げますとともに各位のご健勝とご発展を祈念して新年を迎えてのご挨拶といたします。

【CONTENTS】

新年会長あいさつ	1	環境・新分野進出委員会合同視察会	4
第60回功労者・永年勤続者表彰式	2	広報・情報委員会工場見学会	4
協会トピックス		MOT先進工場見学会	4
第2回正副会長・委員長会議の開催	2	モノづくり人材育成対策事業	5~6
海外展示会出展	3	令和6年度 研修スケジュール・協会スケジュール	6
ロボットSI基礎講座	3	DI調査結果(R6.10-12月期)	7
産業用ロボット特別安全教育研修	3	青年部会だより	8
デジタル化推進委員会視察会	4	会員情報	8
(別紙)延払による機械設備貸与制度のご案内		MEX金沢特別企画「未来のキカイ」アイデアコンテスト	

回									
覧									

第60回功労者・永年勤続者表彰式

11月15日（金）、石川県地場産業振興センターにおいて「第60回功労者・永年勤続者表彰式」を開催し、受賞された**功労者表彰6名、勤続30年表彰56名、勤続20年表彰93名、勤続10年表彰87名の計242名**の方々に表彰状と記念品が授与されました。

中村会長は式辞の中で「ものづくりの発展に多大な貢献をされてこられた永年の熱意と功績に心より敬意を表しますとともに、これからの業界を背負って立つ後進の指導を強くお願い申し上げます。また、少子化が急激に進む状況においては、生産性の向上や競争力の強化を図るためのデジタル化は必要不可欠なものとなっております。伝承の技能・技術にデジタル化による進化を果たすことで強いモノづくり日本を作ることになります。」と感謝と励ましの言葉を述べられました。また、**馳 浩知事**からは「ものづくりは石川県にとってなくてはならない基幹産業であり、技術革新に取り組む皆様には心から敬意を表し感謝申し上げます。今後さらに省力化、最新技術の導入、販路拡大など県としても支えていきたい。」と激励のお言葉をいただきました。なお、来賓を代表して**善田 善彦**県議会議長、**石川**県市長会の**村山 卓**会長（**金沢**市長）よりご祝辞をいただきました。終わりに受賞者を代表して**中村留精密工業(株)**の**北野 紀雄**さんが「本日の受賞を励みとして、今後ますます切磋琢磨し、ものづくり業界の繁栄と石川県の振興・発展に、貢献できるよう全力を尽くしたい。」と謝辞を述べられました。



協会トピックス

第2回正副会長・委員長会議の開催

開催日：令和6年12月4日（水）

場 所：金沢東急ホテル

参加者：11名

第2回会議が中村会長、副会長2名、委員長8名の参加のもと開催されました。

冒頭、会長が座長となり、1月実施予定の知事・金沢市長への要望内容について、特に人材確保について参加者よりご意見を頂きました。

「県外の定着率の良い地域の状況について調査をする」「中学生の時から保護者、教師を含め業界の魅力を伝える」「石川県は大学も多く、他県より優位であるにも拘わらず他県に人材が流出するということは企業努力が足りないのではないかと、自分たちでトライする必要がある」「昔と価値観が全く違うので、入社した人に、何故当社を選んだのかをしっかりと把握することが必要」等様々なご発言がありました。これらのご意見を参考に、更に要望項目を検討することとしました。



海外展示会出展



展示会名: METALEX VIETNAM 2024

開催都市: ベトナム・ホーチミン

会 期: 令和6年10月2日(水)~4日(金)

会 場: SECC

来場者数: 59ヶ国・12,410人(3日間)

出展企業: 8社 (株)アイデン、(株)江沼チエン製作所、京町産業車輛(株)、小松電気化学工業(株)、澁谷工業(株)、東亜電機工業(株)、(株)徳野製作所、松本機械工業(株)



展示会名: METALEX2024

開催都市: タイ・バンコク

会 期: 令和6年11月20日(水)~23日(土)

会 場: BITEC

来場者数: 101,937人(4日間)

出展企業: 4社 (株)江沼チエン製作所、京町産業車輛(株)、(株)白山機工、UHT(株)

ロボットSI基礎講座

開催日: 令和6年11月11日(月)~13日(水)

場 所: 金沢市ものづくり会館

参加者: 11名

ロボットシステムインテグレーション業務においてどのような知識が必要とされるかを学ぶため、3日間にわたって座学研修を行いました。自動化のための基礎となる生産技術や安全の知識の習得、機械設計・電気制御・ロボット制御といったエンジニアに必要とされる知識についての講義、グループワークにてロボットシステムの構想設計等を3日間で行いました。受講者には(一社)日本ロボットシステムインテグレータ協会より、修了証とロボットSierの基礎知識保有者として公式エンブレムが交付されました。



産業用ロボット特別安全教育研修

開催日: 令和6年11月26日(火)~27日(水)

場 所: 足田産業(株) 金沢ロボットセンター

参加者: 12名

労働人口の減少を背景に、産業用ロボットの導入が進んできているなか、産業用ロボット特別安全教育研修を行いました。

1日目は産業用ロボットに関する知識と教示等の作業に関する知識、2日目は関係法令と実際にロボットの動かし方を学びました。

受講者には産業用ロボット特別安全教育修了証が交付されました。



デジタル化推進委員会視察会（静岡県・千葉県）

開催日：令和6年10月15日（火）～16日（水）
視察先：NECプラットフォームズ(株)掛川事業所
CEATEC2024（幕張メッセ）
参加者：10名



NECプラットフォームズ(株)掛川事業所では、ホームネットワーク製品、ビジネスネットワーク製品、組込製品、車載電子機器などの多様な製品の開発・生産を行っており、工場内では自律走行搬送ロボット（AMR）と無人搬送車（AGV）の同時複数台制御による製造工程の自動化・高度化を実現していました。

また、電子部品をプリント基板に実装する表面実装工程（SMT工程）において、量子コンピューティング技術を活用した生産計画立案システムを導入しており、作業計画や人員配置を最適化し効率的な順番で生産するための段取りにかかる時間を50%削減と設備稼働率の向上が見込まれるとのことでした。

環境・新分野進出委員会合同視察会（島根県）

開催日：令和6年10月16日（水）～18日（金）
視察先：島根県隠岐の島町
（風力発電、水力発電、木質バイオマス発電 他）
参加者：10名



島根県隠岐の島町では、近年の海水温上昇による藻場の減少に伴い、基幹産業である漁業の漁獲量が減少するなど温暖化の影響を受けています。これらを踏まえ、持続可能な隠岐の島町を目指すべく、「地球温暖化対策実行計画」を令和5年に策定、風力発電や水力発電、木質バイオマス発電等の多様な再生可能エネルギーを導入及び活用し、2050年カーボンニュートラルの実現を目指しています。

広報・情報委員会工場見学会（山梨県）

開催日：令和6年10月29日（火）
見学先：ファナック(株)
参加者：9名



FAやロボットメーカーのファナック(株)本社工場は、富士山の麓に位置し、53万坪の広大な敷地に工場や研究施設等が30棟以上点在し、自前の居酒屋もあるなど一つの町の様相を呈していました。工場内ではセンサーやカメラによる高性能な位置決め、自動倉庫からのワークや部品の自動供給、作業時間等の履歴保管等、全工程において管理されていました。修理工場ではこれまでの自社製品の部品、特に枯渇しそうな素地をも含めてすべて保管するなど徹底した体制を敷き、また8万件を超える修理のノウハウも蓄積伝承し、当社の製品は永久に修理可能という信念を持ち、他社との差別化を図っているとのことでした。

MOT先進工場見学会（長野県）

開催日：令和6年11月28日（木）～29日（金）
見学先：日置電機(株)、Nikki Fron(株)
参加者：11名



日置電機(株)は、創業80年をこえる企業で、電気計測器で国内トップシェアを誇るメーカーです。脱化石燃料の普及が進む社会にて様々な場面で計測器が使用されており、カーボンニュートラル実現のためには欠かせない製品を生産することで、持続可能な社会の実現に大きく貢献されています。

Nikki Fron(株)は、フッ素樹脂や機能強化プラスチックの精密加工品の製造企業で、近年では半導体製造装置部品などを加工されています。2019年に大雨による千曲川の氾濫により2mの水が流れ込み、全てが流されてしまったとの事でしたが、補助金等を活用し見事に復活され、グローバルに活躍されています。

モノづくり人材育成対策事業

★高校教員工場見学会

石川県内高校の進路指導担当教員に地元のモノづくり企業を知ってもらうことを目的とした3地区の工場見学会を石川県教育委員会と共催しました。併せて、今回初めて進路指導教員と人材育成委員会委員企業を中心とした企業の人事担当者との意見交換会も開催しました。

今回は、企業側より「入社後の人材育成」「教員の皆さんに伝えたいこと」など説明後、質疑応答という形での意見交換となりました。教員側からは「企業が丁寧に人材の育成をしていること。それでも、高卒者の早期離職は多く、また製造業離れもあり、人手不足の現状にあること。企業と学校が連携し、生徒を育てていかなければならないと感じた」「質疑応答の時間をもっと設けてもらいたかった」などの感想をいただきました。



開催日	地区/人数	見学先	意見交換会参加企業数
11月26日(火)	能登地区/19名	(株)NTN能登製作所	4社
11月27日(水)	加賀地区/19名	(株)月星製作所	5社
12月3日(火)	金沢地区/27名	津田駒工業(株)	4社



★工業系高校教員工場見学会

開催日：令和6年12月4日(水)

参加者：19名

見学先：(株)ヒガシヤマ

石川県内の工業系高校の教員を対象とした工場見学会を開催しました。参加した教員からは「工作機械の基本的な動作から付加的な動作に至るまで分かりやすく丁寧に見せていただくことができました」「授業の材料としてはもちろん、生徒が卒業後に就職して働く像を見ることができ、進路指導にも役立てたいと感じた」との感想が寄せられました。

★普通科高校生工場見学会

開催日：令和6年11月29日(金)

実施校：石川県立野々市明倫高等学校 2年生41名、教員8名

見学先：高松機械工業(株)、(株)BBS金明

金沢大学が工学部系の女子枠特別入試を導入したことを受け、大学進学を前提とする普通高校では、「教員も生徒も保護者も、女子の工学部進学後・大学卒業後の具体的な将来像を描くことが難しい」との声を受け、昨年に引き続き女子生徒を中心とした普通科高校の工場見学会と女性従業員との交流会を開催しました。

参加した生徒からは、「今まで工業系の会社がどのような場所か想像出来ていなかったけど、今回色々なことを丁寧に説明してくださったおかげで、会社の魅力が伝わった」「女性ならではの視点や考え方というのを大切にして、将来の自分についてよく考えたい」などの感想が寄せられました。





★中学生出張講話

開催日：令和6年11月28日（木）

場 所：白山市立北星中学校

講 師：中村留精密工業(株) 人事総務部総務課 北川 歩実 氏

聴講者：1年生191名

北川さんに、ものづくり企業の総務のお仕事の楽しさややりがいについてお話しいただきました。

★モノづくり講演会

開催日：令和6年11月2日（土）

場 所：石川県立羽咋工業高等学校

講 師：石川メッキ工業(株) 専務取締役 鴻野 健太郎 氏

石川サンケン(株) 働き方改革推進部人事係長

野村 裕樹 氏

聴講者：生徒282名、教員18名、保護者23名

今回、初めてお二人での講演を実施しました。野村係長からは大企業を、鴻野専務からは中小企業を、それぞれの目線で比較した内容を、従業員のアンケート結果などを用いながら分かりやすく話していただきました。



開催日：令和6年12月12日（木）

場 所：石川県立工業高等学校

講 師：加賀発条(株) 代表取締役 吉田 瑛亮 氏

聴講者：機械システム科2年生80名

吉田社長からは、「仲間を大切にす利他の心を持つこと」「何事もとにかく続けること」が大事とのご講演を頂きました。



令和6年度 研修スケジュール

※ホームページからお申込みできます。

<https://www.tekkokiden.jp/events/school/>



【きでんスクール】

開催日(予定)	テーマ	受講料	定員
1月17日(金)	効果的なOJTの進め方	3,000	30
1月24日(金)	分かりやすい原価管理の基礎	3,000	30
2月7日(金)	5Sで仕事のやり方を変えよう!	3,000	30
2月21日(金)	若手社員レベルUP教育	3,000	30
3月14日(金)	ネクストリーダー研修	3,000	30

令和6年度 協会スケジュール

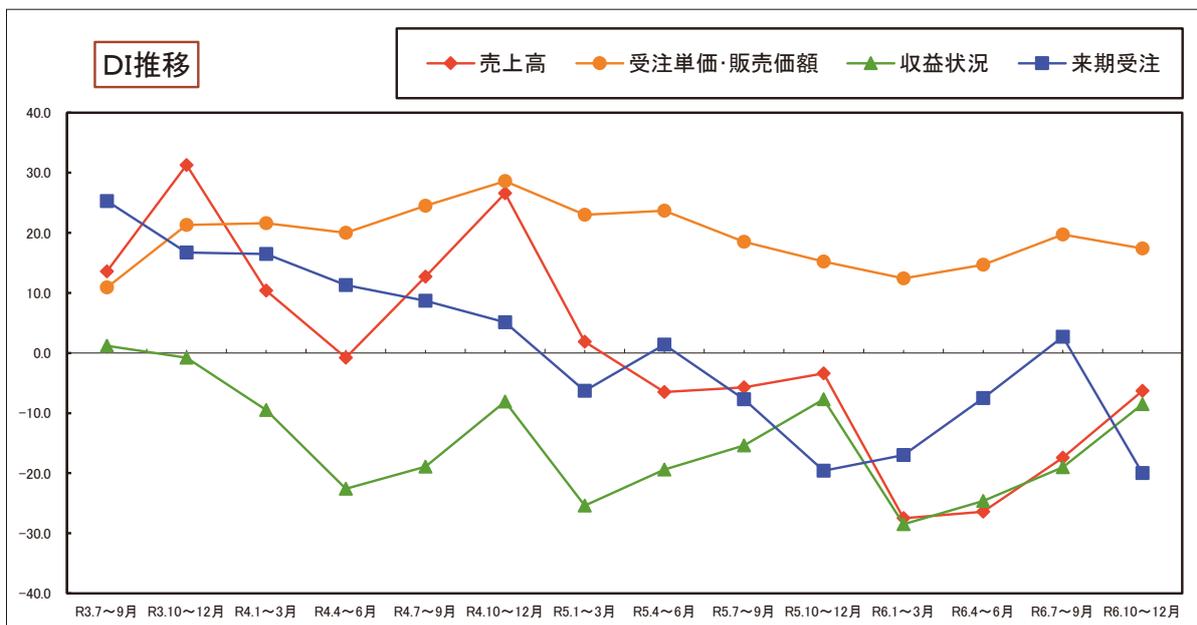
開催日(予定)	内 容
会 議	
1月14日(火)	総務企画委員会
1月17日(金)	石川県知事及び金沢市長へ令和7年度予算要望
1月23日(木)	令和6年度第2回理事会
2月26日(水)	広報・情報委員会
行 事	
1月23日(木)	令和7年新年会員懇親会
2月14日(金)	第2回デザインセミナー
2月20日(木)	工業系高校優良卒業生表彰式
2月26日(水)~27日(木)	青年部会視察研修会(福岡県)
2月27日(木)	ビジネスサポートスクール
3月4日(火)	MEX金沢2025出展者説明会
3月12日(水)	青年部会次世代研修会
3月23日(日)~28日(金)	中国経済視察(蘇州・深圳)

DI調査結果 (令和6年10月-12月期)

概況総括：『景況感は改善しているものの依然としてマイナス圏であり停滞が続いている。
来期についても先行きの見通しが立たず不安感がある』

【調査概要】

1. 今期 (令和6年10月-12月期) の業況調査DI12項目では、「受注単価販売価格」など3項目がプラス、「売上高」など9項目がマイナスとなり、7項目が悪化している。
2. 現在の経営状況を示す「売上高」から「生産設備」までの9項目では、
 - (1) 景況感を端的に表す「売上高」は、▲6.3 (前回▲17.4) と改善した。また高騰が続いている「原材料価格」も▲39.9 (前回▲47.8) と改善し、「収益状況」も▲8.5 (前回▲19.0) と改善しており、価格転嫁が進んでいると思われるものの、依然としてマイナス圏にあり、停滞感が続き厳しい状況が窺える。
 - (2) 現場の繁忙さを表す指標では、「操業率」▲10.5 (前回▲7.6)、「受注残」3.4 (前回10.1)、「生産設備」▲1.9 (前回▲1.7) と、全項目が悪化となり、景気の減速傾向が強くなってきている。
3. 来期については、「来期受注」▲20.0 (前回2.7) と大きく減少した。それに伴い「来期採算」▲16.4 (前回▲4.3)、「来期資金繰」▲9.9 (前回▲3.9) と減少しており、先行きについては見通しがたっていない。
4. 「企業経営上の悩み」については、「受注不安定」が38.7 (前回31.5) と増加しており、引き続きトップとなった。「人材不足」も32.7 (前回29.9) と増加しており、自動化や省人化の取組みが急がれる。
5. 景況感は改善しているものの海外経済減速等の影響により停滞が続いている。また、依然として原材料、エネルギー関連価格の高騰が続いており、さらには人件費のコスト高など懸念材料が多い状態にある。来期についても、長引くロシア・ウクライナ問題とともに、欧米や中国経済の動向が不透明なことから、先行きの見通しが立たず更に減少する事が予想され不安感がある。



青年部会だより

研修会

開催日: 令和6年11月29日 (金)

場 所: ホテル日航金沢

参加者: 24名

テーマ: 知っているのと知らないのとでは差が出る、
新時代の広報戦略

講 師: (株)LITA 代表取締役PRプロデューサー 笹木 郁乃氏

PRの力で様々な企業の看板商品を人気商品へと押し上げ、企業の急成長に貢献されてきた、(株)LITAの笹木氏にPRの重要性についてご講演をいただきました。PRと広告は違い、人を惹きつけるにはその会社や経営者のストーリーをPRすることが大事であり、BtoB企業でもPRをおろそかにしてはもったいないという事を気づかされる講演会となりました。



講演会

開催日: 令和6年12月12日 (木)

場 所: 松魚亭

参加者: 47名

テーマ: 戦略人事

講 師: (株)ガクトラボ 代表取締役 仁志出 憲聖氏
橋本 健太郎氏

学生起業からインターンシップ事業や採用支援事業を行っている(株)ガクトラボの仁志出氏、橋本氏に戦略人事についてご講演とワークショップをしていただきました。事業を行うための人事体制を整える管理人事も重要だが、経営戦略実現に向けて採用を行う戦略人事も同じくらい重要であるため、どのような組織を作るのかコンセプトを持って採用活動を行う必要があるとのことでした。



i 会員情報 令和6年11月20日までに寄せ頂いた内容を掲載しております。

◆秋の叙勲

令和6年秋の叙勲で、当協会元常任理事の永山 憲三氏【(株)大日製作所相談役】が旭日双光章を受章されました。

◆石川県産業功労章

令和6年度石川県産業功労章を、当協会会長の中村 健一氏【中村留精密工業(株)会長】が受章されました。

◆金沢市産業功労賞

令和6年度金沢市産業功労賞を、当協会常任理事の疋田 正一氏【疋田産業(株)会長】並びに、当協会元常任理事の多田 和雄氏【(株)石川コンピュータ・センター相談役、(株)ICCサービスセンター会長】が受賞されました。

◆代表者の変更

会社名	新代表者	会社名	新代表者
(株)小幡製作所	中川 和樹	ニデックオーケー(株)北陸営業所	秋本 潤
金崎商事(株)	金崎 智一	(株)灰田鉄工	灰田 英樹
共和産業(株)	地下 義治		

◆住所変更(住所表示変更)

会社名	新住所	TEL/FAX
(株)北上製作所	河北郡津幡町字大坪い4番地1	076-288-0721/076-288-0710
(株)森工業	金沢市打木町東1332番地	076-214-1114/076-214-1164